

上部内視鏡検査（胃カメラ）説明書

【検査の目的】

鼻または口から内視鏡を挿入して食道・胃・十二指腸などを観察し、潰瘍・ポリープ・癌や炎症などの病気の診断を行うことを目的としています。観察中に、場合によっては生検（粘膜の組織を採取）して更に詳しく診断します。

【検査の方法】

当クリニックでは、出来るだけ苦痛の少ない検査として経鼻内視鏡検査（鼻から入れる内視鏡）を推奨しています。検査中の嘔吐反射が少なく、経口内視鏡と比べて比較的楽な検査です。近年細径内視鏡のハイビジョン化により、画質は経口内視鏡とほぼ同等程度まで改善されています。検査の流れは別紙で詳しく説明しています。

【検査に伴う偶発症について】

喉や鼻の麻酔に用いるキシロカインによるアレルギーが起きる場合が稀にあります。また、上部消化管内視鏡検査の偶発症として極まれに、消化管出血、穿孔などが生じることがありますが、その発生頻度は全国集計で 0.012%と報告されています。

【検査の料金について】

保険診療 3 割負担の場合、観察のみ 4000 円～、生検（組織採取）を行った場合は 7000 円～です。



はせがわクリニック

内科 + 消化器内科 + 皮膚科

TEL 052-800-3711